

等々力地区防災計画

《震災編》

【平成29年作成】

等々力地区

【等々力地区防災計画作成団体】

等々力地区防災塾参加者団体

各種団体協議会	協和会
等々力和敬会	等々力三和会
等々力六丁目町会	尾山台クラブ
尾山台灯交会	尾山台自治会
尾山台3丁目町会	玉堤町会
玉川消防団	玉川消防団第3分団
玉川消防団第9分団	尾山台商栄会商店街振興組合
尾山台振興会商店街振興組合	等々力商店街振興組合
八中前商店会	二葉会商店会
尾山台東栄会	民生委員地区協議会
身近なまちづくり推進協議会	日赤奉仕団等々力分団
尾山台小学校PTA	等々力小学校PTA
玉堤小学校PTA	尾山台中学校PTA
東京都市大学	

目 次

趣旨	1
I 等々力地区の特性	2
1. 自然特性	2
2. 社会特性	5
3. 被害想定	8
4. 防災資源	20
II 各団体の防災活動～現在の取り組み状況～	24
1. 集計表	24
III 等々力地区の方針と今後の取り組み	27
1. 等々力地区の方針	27
2. 今後の取り組み	30
〔資料〕	31

趣旨

平成7年の阪神・淡路大震災は、都市部で起きた災害として多くの教訓を残した。この震災を契機に、都市部の防災に対する考え方は大きな転換期を迎え、避難所や防災倉庫の整備、防災訓練等の取り組みが進められた。その後も各地で多くの自然災害に見舞われてきたが、近年は、首都直下地震、南海トラフ地震等の大規模地震の発生が懸念され、防災への取り組みは、喫緊の課題となっている。

このような状況の中、平成25年に「災害対策基本法等の一部を改正する法律」が制定され、「市町村の住民から地区防災計画を提案できることとすること」が明記された。等々力地区では平成26年度より等々力地区防災塾を開催し、地区の被害想定や地区の特性を分析したうえで、地域住民の意見を集約し、住民自治の強化と地区防災力の向上のため、「等々力地区防災計画」を作成した。

なお、「等々力地区防災計画」の内容は、平成29年1月に修正が予定されている世田谷区の地域防災計画に位置付け、世田谷区と連携を図りながら地区の防災力の向上に取り組んでいく。

I 等々力地区の特性

1. 自然特性

1.1 地区の位置

等々力地区は等々力・尾山台・玉堤の3町からなり、南北に長い地区である。大正12年から昭和29年にかけて行われた玉川全円耕地整理により市街化が進んだが、現在も多くの樹木や畑が残り、緑と潤いのある閑静な住宅地となっている。

地区内には農家も多く、収穫された野菜やくだものなどの即売会、「等々力農振会朝市」が毎年夏と冬に開催されているほか、ブドウ狩りが楽しめるブドウ園もある。

地区南部には国分寺崖線を横切る谷沢川によって形成された等々力溪谷が存在する。

23区内唯一の溪谷であり、メディアにも取り上げられることが多く、区内外から大勢の人々が訪れる名所となっている。



図- 1 : 玉川地域の各地区

1.2 地区の面積・エリア

等々力地区の面積及びエリアは、以下、表のとおりになっている。エリアは、図- 2に
対応している。

出張所エリア（町名）	玉堤1～2丁目・尾山台1～3丁目・等々力1～8丁目
面積	2, 883平方キロメートル

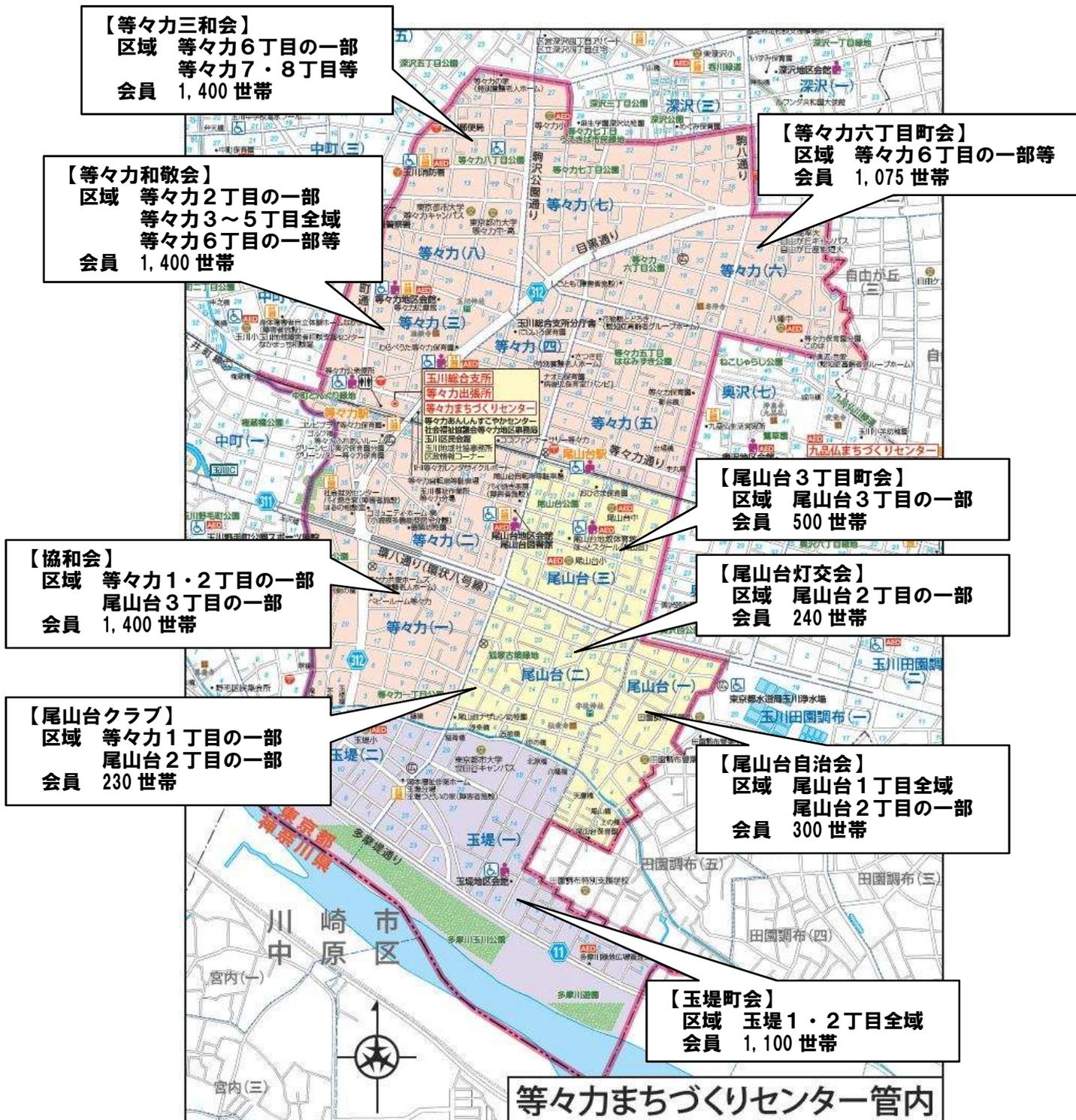


図- 2：等々力地区のエリア

1.3 標高・急傾斜地

等々力地区は、図- 3のように世田谷区全体の中でも比較的標高が低く、特に等々力地区の南に位置する河川に近い地域では、著しく標高が低いことがみて分かる。また、斜面地も多く存在している。急傾斜地については、18ページの「急傾斜地等の斜面崩壊危険度分布」に詳細な分布を出している。

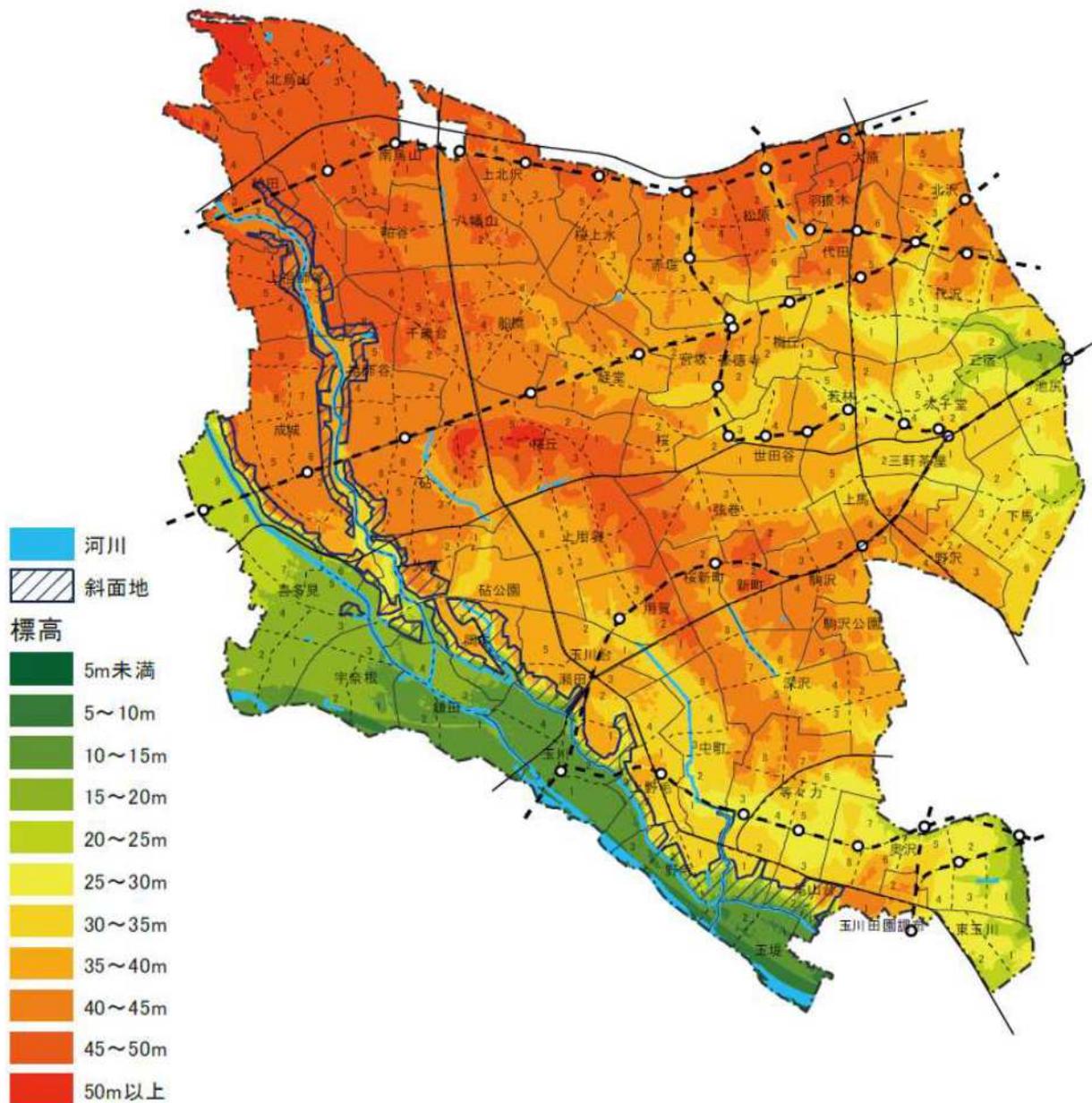


図- 3：世田谷区の標高・傾斜地・河川
(引用：世田谷区のあらまし)

2. 社会特性

東急大井町線尾山台駅の南北に伸びる尾山台商店街では、地域住民によるイベントや交流が活発に行われており、周辺に地区会館や地域体育館、小中学校、図書館などの施設が集まっていることもあって、人々の交流の中心になっている。

また、地区内には東京都市大学、産業能率大学などの教育機関もあり、教職員や学生等が地域のイベントに積極的に参加し、まちに活気を与えている。

玉川神社や宇佐神社等を中心に、伝統行事が受け継がれているのも特徴の一つである。毎年の例大祭では、多くの神輿が町内を練り歩き、盛大に執り行われる。

2.1 人口・世帯数

等々力地区、玉川地域、世田谷区の人口は、以下、表のとおり。

(平成28年5月1日現在)

人口（等々力地区） （男、女、18歳未満、65歳以上）	等々力地区＝38,352人（4.3%）
	男：18,000人（100%） （18歳未満男：3,000人（16.7%）） （65歳以上男：3,209人（17.8%））
	女：20,352人（100%） （18歳未満女：2,915人（14.3%）） （65歳以上女：4,315人（21.2%））
人口（玉川地域） （男、女、18歳未満、65歳以上）	玉川地域＝219,951人（20.1%）
	男：102,989人（100%） （18歳未満男：16,819人（16.3%）） （65歳以上男：18,469人（17.9%））
	女：116,962人（100%） （18歳未満女：15,926人（13.6%）） （65歳以上女：25,344人（21.7%））
人口（世田谷区全体） （男、女、18歳未満、65歳以上）	区全域＝890,302人（100%）
	男：423,361人（100%） （18歳未満男：63,419人（15.0%）） （65歳以上男：73,894人（17.5%））
	女：466,941人（100%） （18歳未満女：59,619人（12.8%）） （65歳以上女：103,822人（22.3%））
世帯数（等々力地区）	18,765世帯
	区全域：466,859世帯　　玉川地域：108,906世帯

2.2 町会・自治会、商店街

等々力地区の町会・自治会及び、商店街の詳細については、以下、表のとおり。

町会・自治会	協和会（等々力1・2丁目の一部、尾山台3丁目の一部）、等々力和敬会（等々力2丁目の一部、等々力3～5丁目全域、6丁目の一部等）、等々力三和会（等々力6丁目の一部、等々力7・8丁目全域等）、等々力六丁目町会（等々力6丁目の一部等）、尾山台クラブ（等々力1丁目の一部、尾山台2丁目の一部）、尾山台灯交会（尾山台2丁目の一部）、尾山台自治会（尾山台1丁目全域、2丁目の一部）、尾山台3丁目町会（尾山台3丁目の一部）、玉堤町会（玉堤1・2丁目全域） 全9町会・自治会
区全体	195団体
商店街	尾山台商栄会商店街振興組合
	尾山台振興会商店街振興組合
	等々力商店街振興組合
	八中前商店会
	二葉会商店会
尾山台東栄会	
区全体	134団体

2.3 公共施設

等々力地区の公共施設の詳細については、以下、表のとおり。

項目	施設名
総合支所	玉川総合支所（等々力3-4）
まちづくりセンター	等々力まちづくりセンター（等々力3-4）
地区社会福祉協議会	社会福祉協議会等々力地区事務所（等々力3-4）
あんしんすこやかセンター	等々力あんしんすこやかセンター（等々力3-4）
出張所	等々力出張所（等々力3-4）
郵便	日本郵便(株)玉川郵便局（等々力8-22）
駐輪場	区立駐輪場：等々力（等々力3-2）、尾山台（尾山台3-34） レンタサイクルポート：等々力（等々力3-2）
区民会館	玉川区民会館（等々力3-4）
地区会館	玉堤地区会館（玉堤1-12）、等々力地区会館（等々力3-25）、尾山台地区会館（等々力2-17）
介護老人福祉施設	さつき荘（等々力5-19）、等々力共愛ホームズ（等々力1-24）、等々力の家（等々力8-26）、

項目	施設名
生活介護	玉堤つどいの家（玉堤 2-3）
就労継続支援A型	民立：しごととも（等々力 6-10）
就労移行支援・就労継続支援B型	区立：岡本福祉作業ホーム玉堤分室（玉堤 2-3） 民立：社会就労センターパイ焼き窯（等々力 2-36）
就労継続支援B型	区立：玉川福祉作業所等々力分場（等々力 2-13） 民立：パイ焼き茶房（等々力 2-18）
地域社会福祉協議会事務所	玉川地域社会福祉協議会事務所(等々力 3- 4)
保育園（公立・私立）	私立園：尾山台保育園（尾山台 1-1）、グリーンヒル奥沢保育園分園グリーンバレー等々力保育園（等々力 2-33）、等々力保育園（等々力 5-22）、等々力保育園分園このは（等々力 6-4）、ナオミ保育園（等々力 4-13）、ココファン・ナーサリー等々力（等々力 4-2）
保育室	おひさま保育園（尾山台 3-33）、にじいろ保育園（等々力 4-19）
認証保育所	コンビプラザ等々力保育園（等々力 2-32）、ベビールーム等々力（等々力 1- 19）、わらべうた等々力保育園（等々力 3-27）
病児・病後児保育室	ナオミ保育園病後児保育室バンビ（等々力 4-13）
幼稚園	私立：尾山台ナザレン幼稚園（尾山台 2- 5）、善隣幼稚園（等々力 2- 6）
小学校	区立：尾山台小学校（尾山台 3-11）、玉堤小学校（玉堤 2-11）、等々力小学校（等々力 7-26）
中学校	区立：尾山台中学校（尾山台 3-27）、八幡中学校（等々力 6-4） 私立：東京都市大学等々力中学校（等々力 8-10）
子ども・子育て支援	たまがわ子ども家庭支援センター（等々力 3-4）
児童館	等々力児童館（等々力 3-25）
新 BOP（BOP・学童クラブ）	尾山台小学校新 BOP（尾山台 3-11）、玉堤小学校新 BOP（玉堤 2-11）、等々力小学校新 BOP（等々力 7-26）
ほっとスクール	ほっとスクール尾山台（尾山台 3-19）
高校	私立：東京都市大学等々力高校（等々力 8-10）
大学・短期大学	私立短期：自由が丘産能短期大学（等々力 6-39） 私立：産業能率大学自由が丘キャンパス（等々力 6-39）、東京都市大学世田谷キャンパス（玉堤 1-28）、東京都市大学等々力キャンパス（等々力 8-9）
図書館	尾山台図書館（等々力 2-17）
公園	等々力溪谷公園（等々力 1-22、2-37～ 38）
スポーツ施設	尾山台地域体育館（尾山台 3-19）、多摩川玉堤広場（玉堤 1-5）

3. 被害想定

3.1 使用データ

本被害想定図を作成するに当たっては、東京都の首都直下のデータ、内閣府の地震防災マップ建物被害のデータ及び世田谷区防災マップのデータを使用した。

以下の2項目については、内閣府のデータを使用。

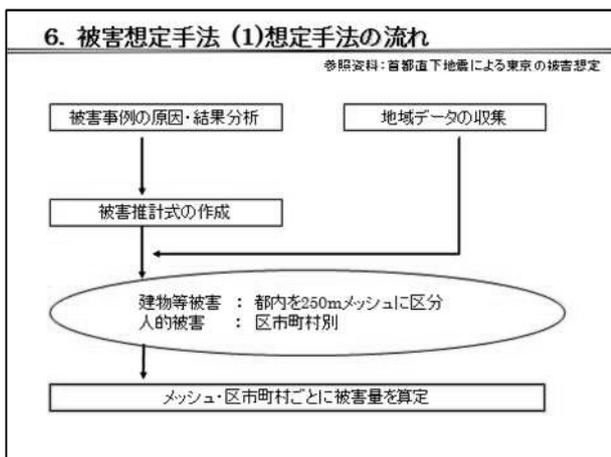
- (2)建物全壊棟数率の分布
- (7)建物を原因とする死者数

以下の5項目については、東京都のデータを使用。

- (1)震度分布
- (3)焼失棟数（250mメッシュ）冬18時、風速8m/s
- (4)焼失棟数（250mメッシュ）冬5時、風速8m/s
- (5)液状化危険度分布
- (6)急傾斜地等の斜面崩壊危険度分布

3.2 被害想定手法

東京都の首都直下地震の想定は、大きく分けて4つある。荒川河口付近を震源とする「東京湾北部地震」、「多摩直下地震」、「元禄型関東地震」、「立川断層帯地震」である。今回は、世田谷区の地域防災計画がベースとしている、被害想定のもっと大きな「東京湾北部地震」の被害想定地図を作成した。



- ・被害想定の数値は、世田谷区の想定ではあるが、管内を現地調査し、くまなく回って積み上げた想定ではない。あくまで他地域の過去の災害事例から推定式を作り、間接的に求めたものである。
- ・世田谷区の地域データ（建築年数）を収集し、作った推定式に当てはめている。
- ・地域データとは、固定資産管理台帳の建築年数や木造・非木造ごとに出したものである。

- ・家屋の建築年数、特に建築基準が変わった前後での比較をし、「旧」・「中」・「新」のデータ区分になっている。古ければ倒れやすいという単純な想定であり、よく言われている昭和57年の耐震基準を満たしているかどうかということである。
- ・NHKの記者の方から、阪神淡路大震災の後、報道機関が神戸の調査結果のうち、十分に報道で伝えきれなかったことがあったと聞いている。それは、「昭和57年の耐震基準を満

たしていた建物は90%大丈夫だった」という調査結果を、教訓として十分に発信できなかったということであった。

- ・推定式に基づいた被害想定を250メートルメッシュで区切り、各地区、玉川地域とメッシュ単位に積み上げて、地区・地域の被害想定を設定している。
- ・被害想定の流れは、想定条件（季節等の条件）→震度→地盤の揺れやすさ→建物被害・火災被害・ライフライン（社会基盤）の被害→人的被害の順である。
- ・構造別揺れの被害想定の特徴は、データのばらつきが大きい築年数と震災時の倒壊被害の関係グラフから推定線を求め、そこに固定資産台帳のデータを当てはめている。そのため、粗い結果となっている。
- ・液状化も、築年数から液状化の危険性を出している。ここでPLとなっているのは、揺れやすさの指標である。震源から地表までの地層を区切り、地下水位、地盤の粒度の関係から出されている。0から5は、危険度が低い液状化の可能性がある。5から15は、やや高いという指標を示している。

3.3 前提条件

被害想定は、時間帯によって人々の滞留特性は大きく異なるため、地震の発生時刻が変わると人的被害の発生する様相も変化する。

また、時間帯や季節によって火気器具等の使用状況が異なるため、火災の出火件数も変化すると考えられる。このため、想定される被害が異なる3種類の特徴的なシーン（季節・時刻）が想定されている。

1 想定

項目	内容			
種類	東京都湾北部地震	多摩直下地震 (プレート境界多摩地震)	元禄型関東地震	立川断層帯地震
震源	東京湾北部	東京都多摩地域	神奈川県西部	東京都多摩地域
規模	マグニチュード(以下「M」と表記する) 7.3		M8.2	M7.4
震源の深さ	約20km~35km		約0km~30km	約2km~20km

2 気象条件等

季節・時刻・風速	想定させる被害
冬の朝5時 風速 4m/秒 8m/秒	○兵庫県南部地震と同じ発生時間 ○多くの人々が自宅で就寝中に被災するため、家屋倒壊による圧死者が発生する危険性が高い。 ○オフィスや繁華街の屋内外滞留者や、鉄道・道路利用者は少ない。
冬の昼12時 風速	○オフィス、繁華街、映画館、テーマパーク等に多数の滞留者が集中しており、店舗等の倒壊、落下物等による被害拡大の危険性が高い。

季節・時刻・風速	想定させる被害
4 m/秒 8 m/秒	○住宅内滞留者数は、1日の中で最も少ない。
冬の夕18時 風速 4 m/秒 8 m/秒	○火気器具利用が最も多いと考えられる時間帯で、これらを原因とする出火数が最も多くなるケース ○オフィスや繁華街周辺、ターミナル駅では、帰宅、飲食のため多数の人が滞留 ○ビル倒壊や落下物等により被災する危険性が高い。 ○鉄道、道路もほぼラッシュ時に近い状況で人的被害や交通機能支障による影響拡大の危険性が高い。

参考：「東京都防災 HP」<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/taisaku/1000902>

3.4 被害想定一覧

等々力地区の被害想定については、次ページのとおりである。

● 首都直下地震の被害想定

想定項目		首都直下(平成24年想定)				
震源・規模		東京湾北部 M7.3				
条件等		冬の夕方18時/冬の朝5時				
風速		8m/秒				
対象範囲		東京都全体	世田谷区	玉川地域	等々力地区	
震度	6強地域面積比率	24.4%	66.8%	92.6%	97.3%	
	6弱地域面積比率	29.0%	33.2%	7.4%	2.7%	
人的被害	死者	9,641人	655人	94人	18人	
	建物被害・屋内収容物	冬の夕方18時	7,649人	229人	88人	17人
		冬の朝5時	1,737人	362人	—	—
	原因	冬の夕方18時	76人	3人	—	—
		冬の朝5時	74人	4人	—	—
	別	冬の夕方18時	4,081人	411人	6人	1人
		冬の朝5時	540人	47人	—	—
	内	冬の夕方18時	103人	26人	—	—
		冬の朝5時	103人	28人	—	—
	記	冬の夕方18時	4人	1人	—	—
冬の朝5時		4人	1人	—	—	
建物被害	負傷者 (うち重傷者)	147,611人 (21,893人)	7,449人 (1,366人)	—	—	
	ゆれ等による全壊 火災による全焼 (全壊建物を含まない) 火災を考慮する)	138,804人 (18,073人)	8,425人 (1,181人)	2,350棟 4,492棟 369棟	492棟 920棟 78棟	
ライフライン被害	通信(電話の不通率)	116,224棟	6,074棟	—	—	
	ガス(都市ガスの供給停止率)	201,249棟	22,455棟	—	—	
その他	1日後の自宅外避難者数 (うち避難所生活者数)	20,074棟	1,772棟	—	—	
	エレベーター閉じ込め台数 冬の朝5時	16.9%	19.4%	—	—	
その他	冬の夕方18時	10.1%	12.7%	—	—	
	冬の朝5時	17.9%	1.2%	—	—	
その他	冬の夕方18時	34.8%	30.8%	—	—	
	冬の朝5時	22.3%	24.7%	—	—	
その他	冬の夕方18時	4,714,314人	168,047人	—	—	
	冬の朝5時	3,385,489人 (2,593,650人)	242,390人 (157,553人)	—	—	
その他	冬の夕方18時	2,656,898人 (2,505,680人)	153,833人 (172,317人)	—	—	
	冬の朝5時	7,473台 7,008台	269台 225台	—	—	

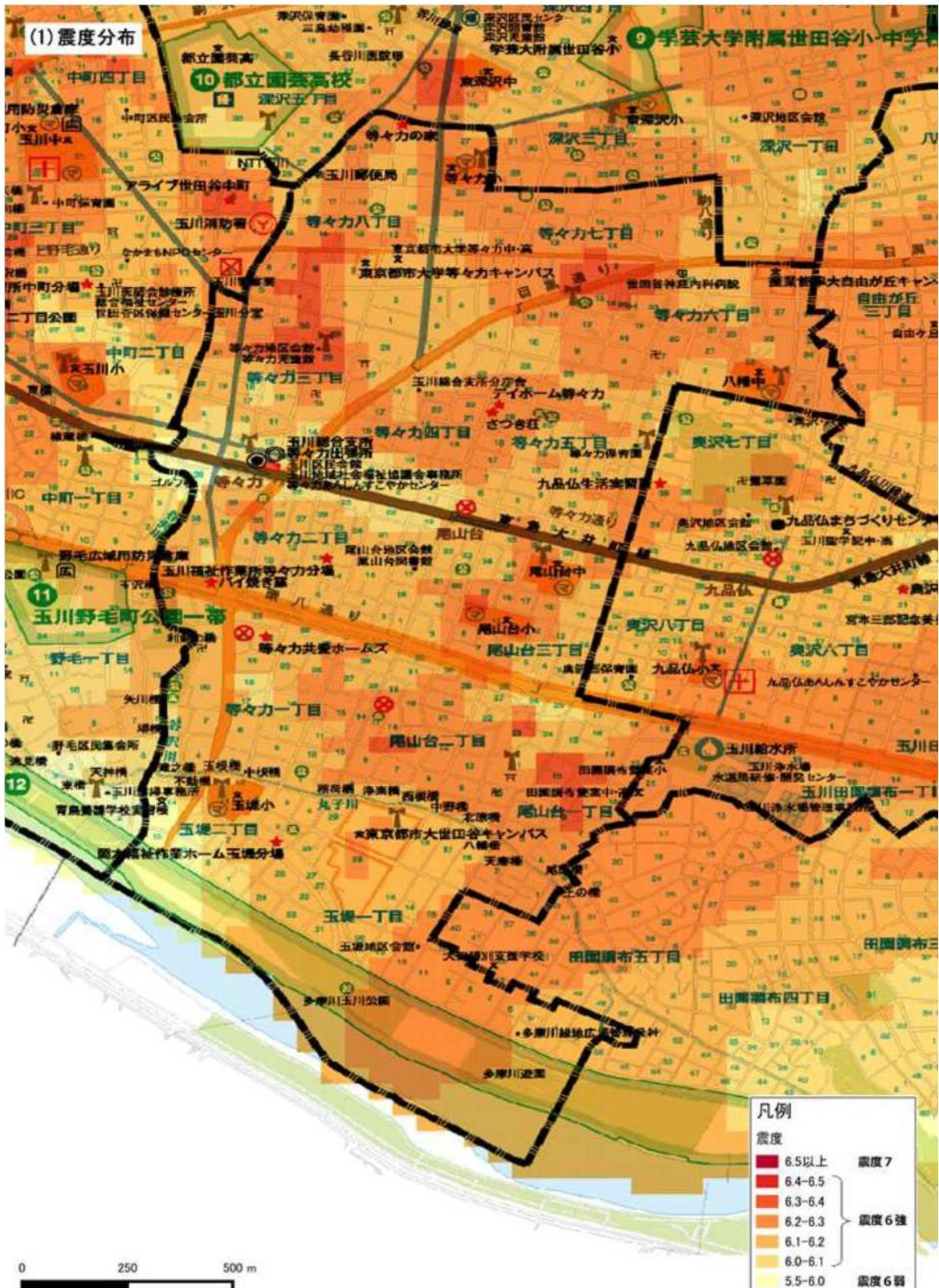
※端数処理:等々力地区の人的被害想定が対象

3.5 被害想定 の 分布図

- 等々力地区では、震度分布の想定が周辺地域より大きい地区や、火災延焼、倒壊の危険が高く、死者数の想定が増加する地区が分布している。これらの地区は、「揺れによる建物倒壊」→「倒壊家屋からの出火」の危険があるため、死者が増える想定になっている。例としては、尾山台三丁目、等々力二丁目などがある。
- 多摩川沿いの玉堤一丁目、玉堤二丁目と等々力三丁目の一部に、液状化の危険箇所が分布している。例として、等々力三丁目、玉堤一丁目、玉堤二丁目などがある。
- 上野毛地区に近接する等々力溪谷の一部、玉川野毛町公園の西側の一部、尾山台二丁目の一部に急傾斜地等の斜面崩壊する危険性が高い斜面が存在する。また、谷沢川（等々力溪谷）沿いに一部危険性が高い斜面が存在する。
- 地区内には環状八号線や目黒通り、東急大井町線など、避難所への避難や傷病者、要援護者の移動が必要な場合に、渋滞の発生などにより障害となるおそれのある交通施設がある。

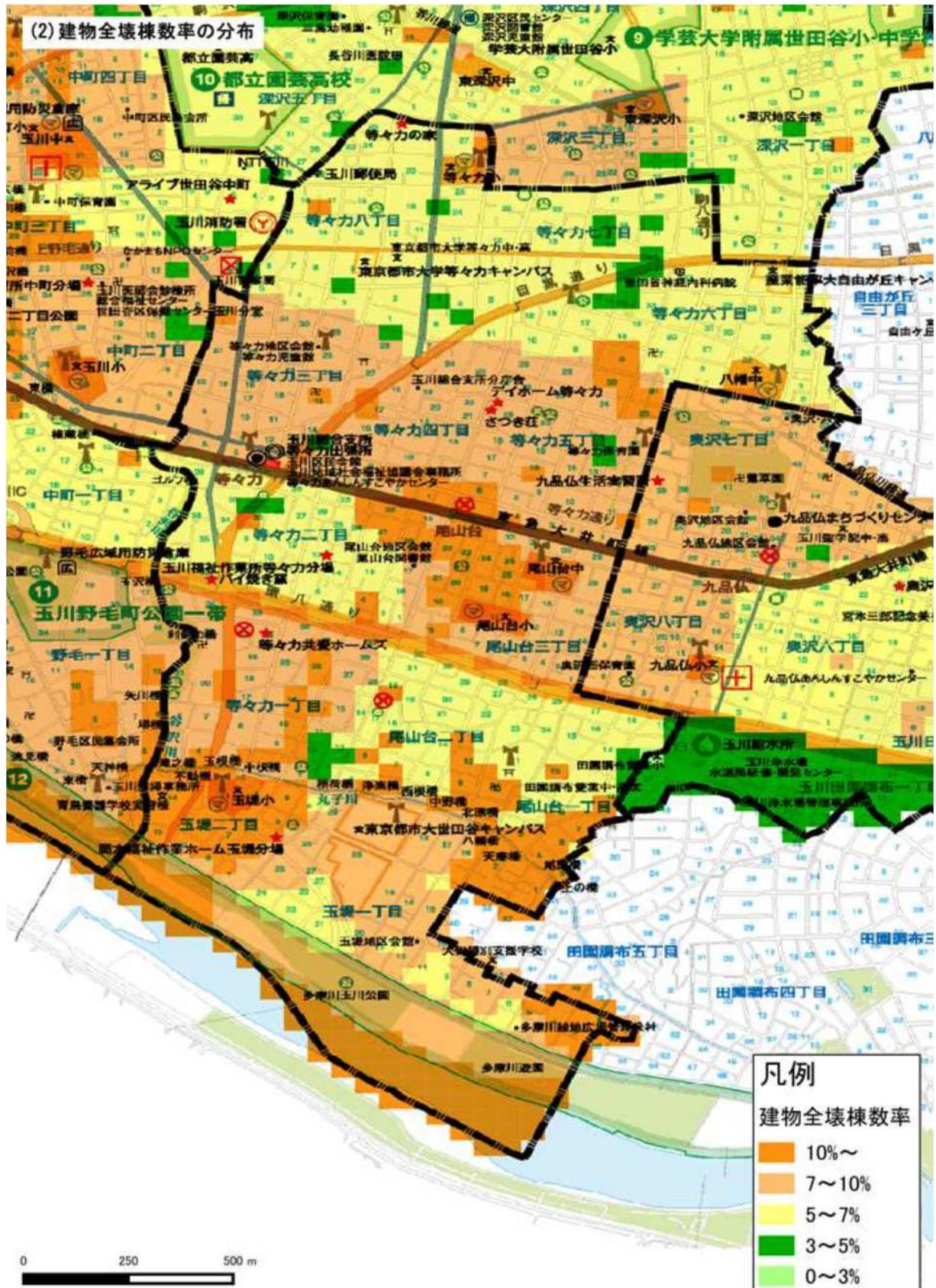
(1) 震度分布

等々力地区では、ほぼ全域が震度6強である。特に等々力三丁目、六～八丁目では震度6強の揺れの中でも特に強い揺れが想定される。



(2) 建物全壊棟数率の分布

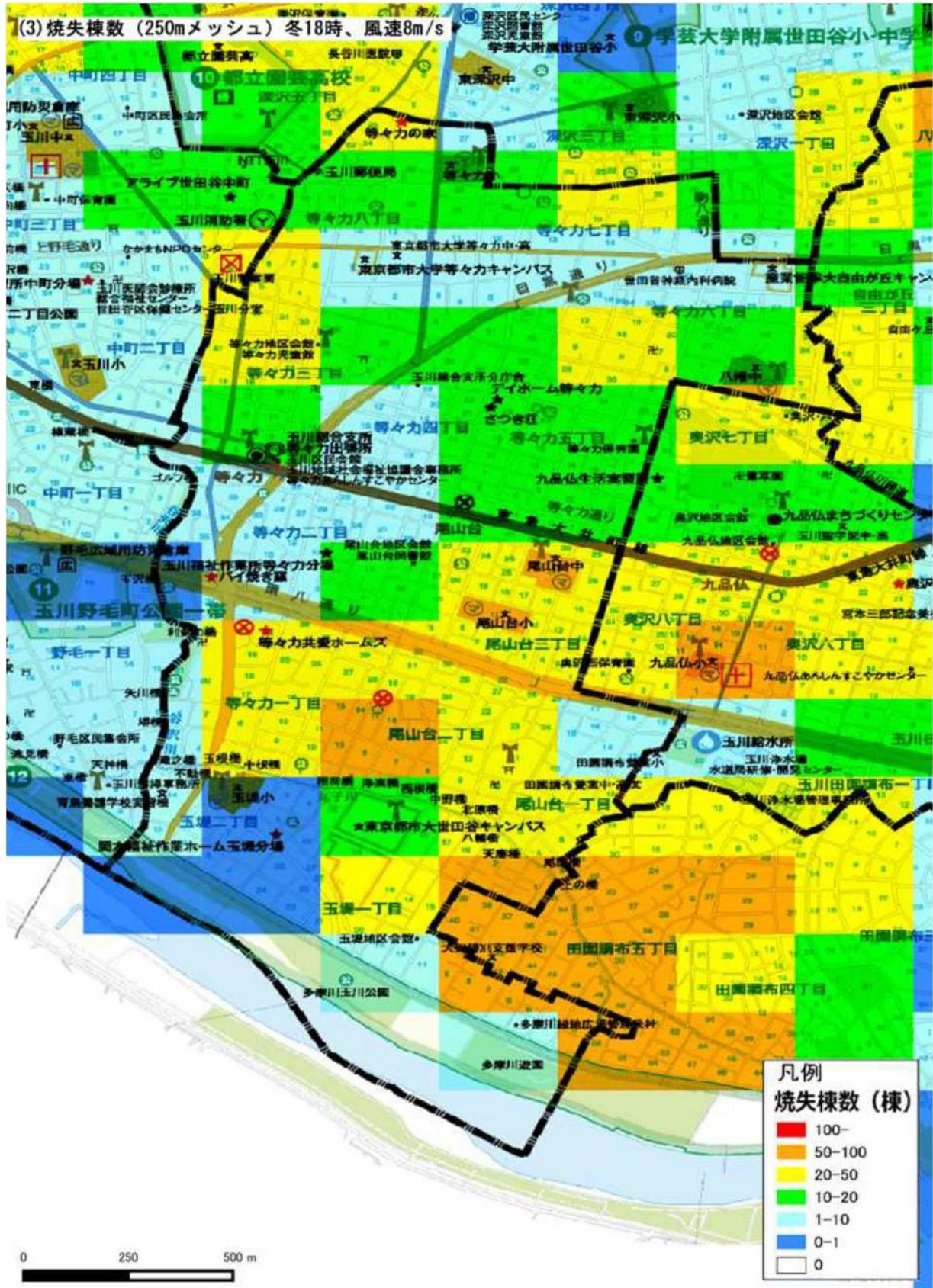
等々力地区では、等々力六丁目、等々力七丁目、等々力八丁目で建物全壊棟数率「5%~7%」のエリアが分布しているが、東急大井町線を挟んで建物全壊棟数率「7%~10%」のエリアが広く分布しており、特に玉堤二丁目や尾山台三丁目の一部では、建物全壊棟数率「10%~」のエリアが広く分布する。



(3) 焼失棟数（250メートルメッシュ）冬18時、風速8メートル毎秒

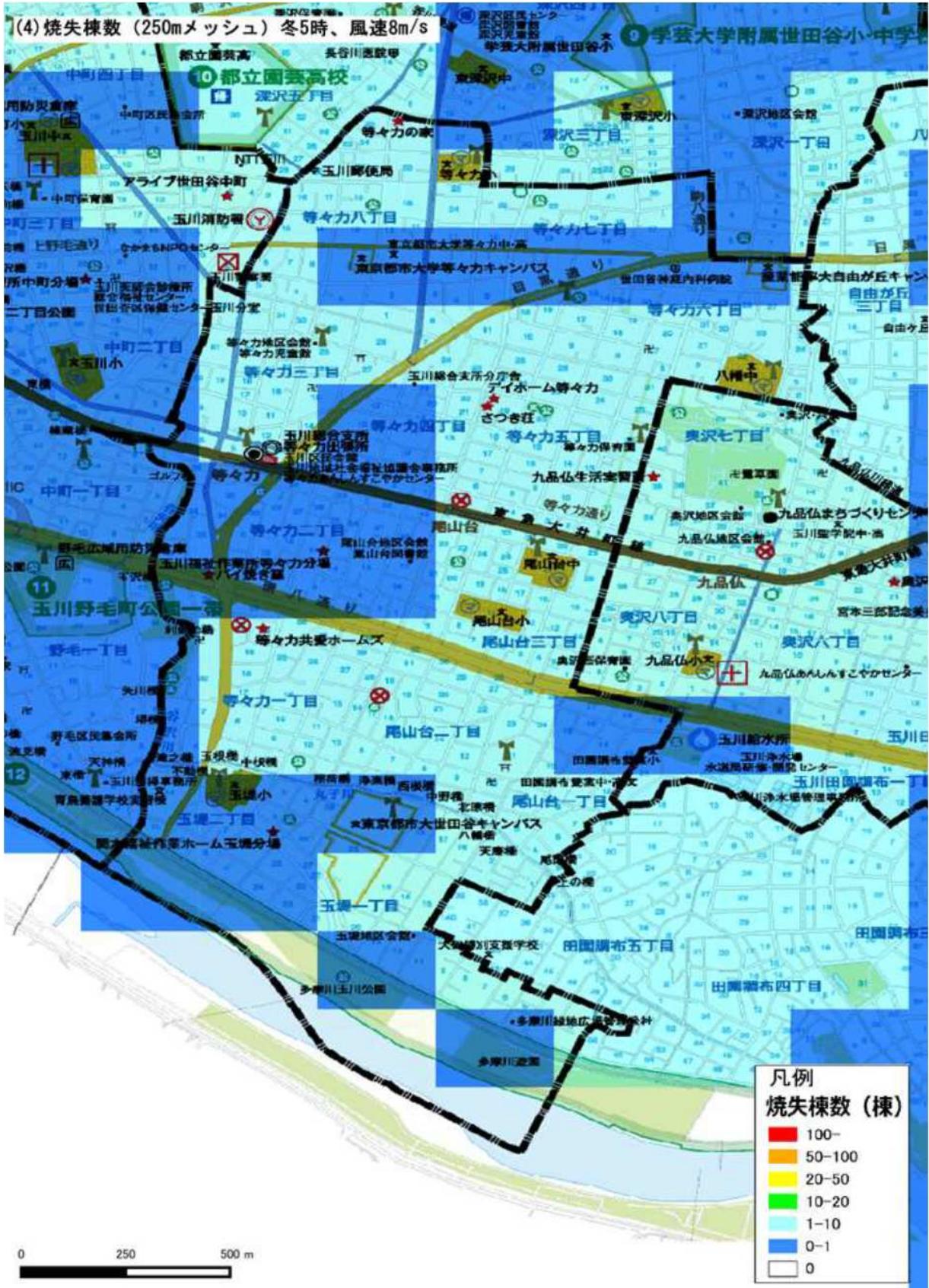
等々力地区では、等々力五丁目周辺では焼失棟数「10-20」棟と想定されているが、尾山台三丁目では、焼失棟数「20-50」棟の家屋が焼失する想定である。

また、尾山台二丁目では「50-100」棟の家屋の焼失が想定されている地区がある。



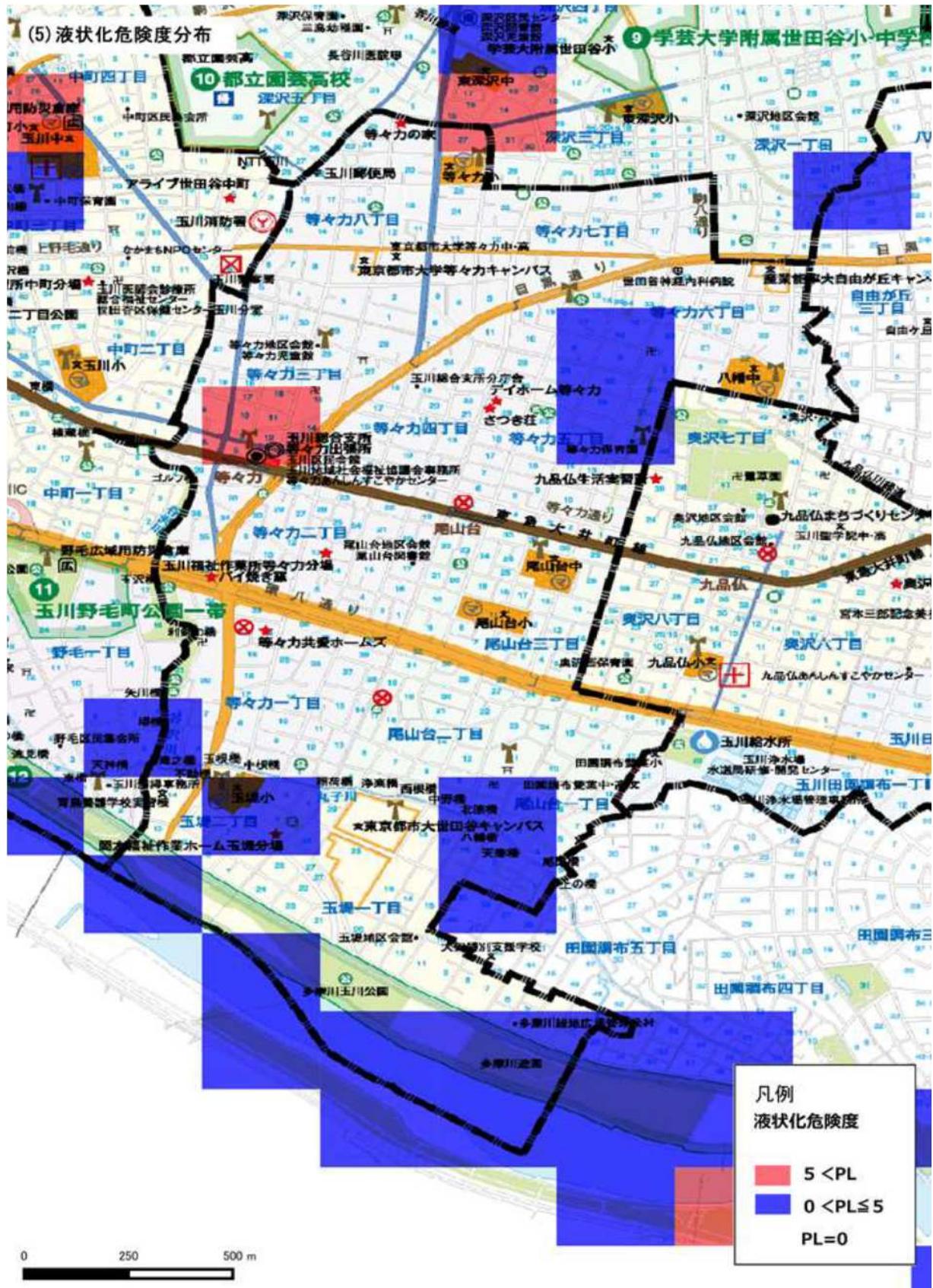
(4) 焼失棟数（250メートルメッシュ）冬5時、風速8メートル毎秒

等々力地区では、ほとんどの地区が焼失棟数「0-1」棟の想定で、目立った被害は想定されていないが、上野毛地区、用賀地区、と比べると焼失棟数「1-10」棟のエリアが広く分布している。



(5) 液状化危険度分布

等々力地区では、多摩川沿いに危険度の高い地域が帯状に分布するが、等々力三丁目の一部で液状化危険度「 $5 < PL$ 」と危険度の非常に高い想定になっている。



(6) 急傾斜地等の斜面崩壊危険度分布

等々力地区では、上野毛地区に近接する等々力溪谷の一部、玉川野毛町公園の西側の一部に崩壊する危険性が高い斜面が存在する。

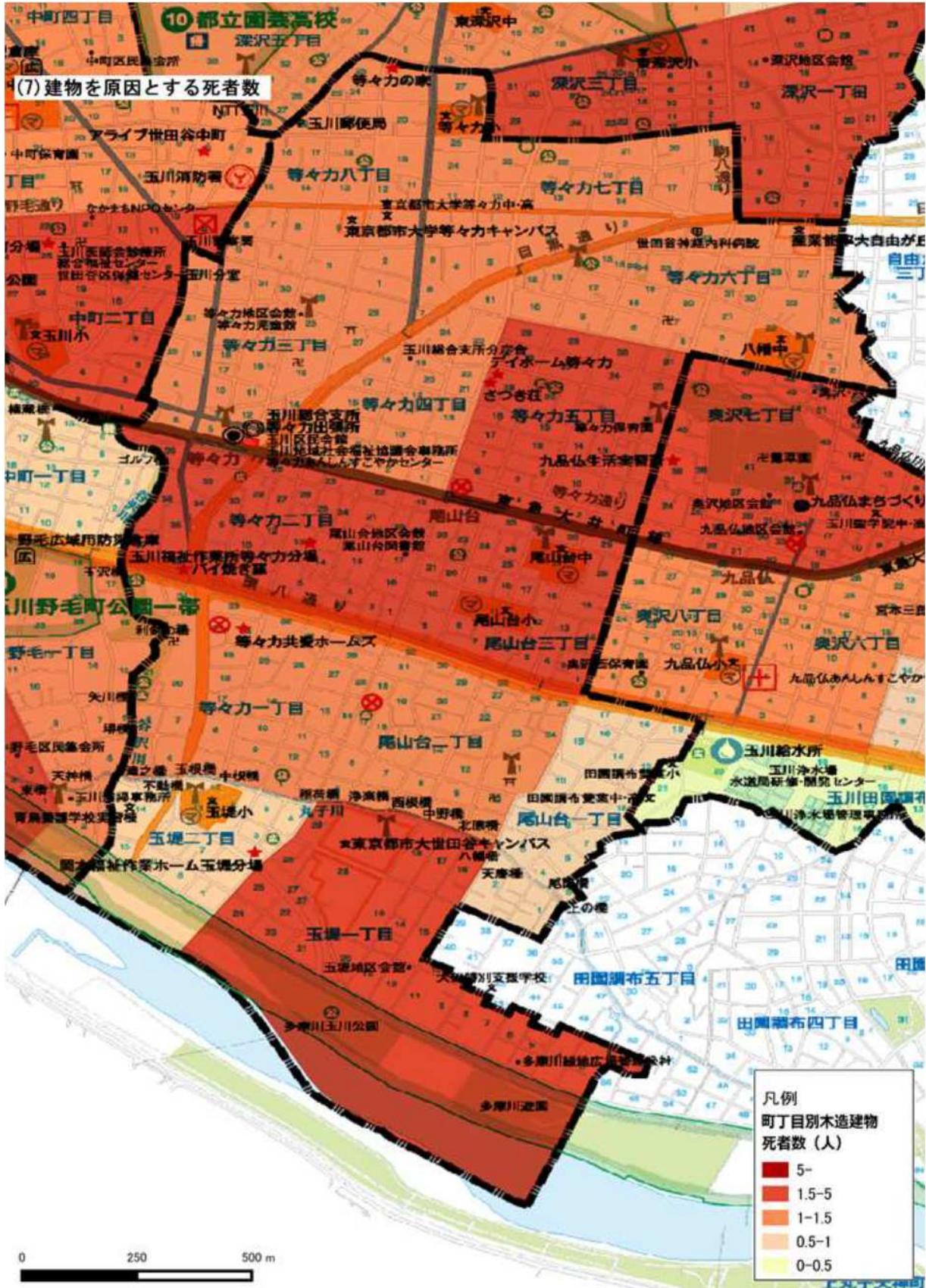
また、尾山台二丁目の一部でも危険性が高い斜面が点在している。



(7) 建物を原因とする死者数

等々力地区では、尾山台一丁目や玉堤二丁目を除くと、全域的に死者は「1- 5」名となっている。

特に、東急大井町線の南側の地区に位置する等々力二丁目、尾山台三丁目や多摩川沿いの玉堤一丁目では、死者が周辺より多く発生すると想定されている。



4. 防災資源

防災対策・備蓄状況等の把握（調査）を実施した。以下、「消火資機材」「救出・救助活動資機材の配備」「食糧・生活必需品等の備蓄」について整理している。

(1) 消火資機材

(平成28年7月1日現在)

町会名	名称	台数	設置場所
等々力協和会 地域防災部	スタンドパイプ	2基	協和会倉庫 (等々力2-13)
	D型ポンプ	1基	
和敬会東部 地域防火防災部	スタンドパイプ	1基	資機材倉庫 (等々力4-13)
	D型ポンプ	1基	
和敬会西部 地域防火防災部	スタンドパイプ	1基	玉川神社境内 (等々力3-27)
	D型ポンプ	1基	
等々力三和会 防災本部	スタンドパイプ	2基	等々力7丁目公園と 等々力8丁目公園内 の町会倉庫
	D型ポンプ	2基	
	C型ポンプ	1基	
等々力六丁目町会 防災本部	D型ポンプ	1基	町会ポンプ倉庫 (等々力6-4)
	消火器	2本	町会事務所 (等々力6-23)
尾山台1・2丁目 地域防災部	D型ポンプ	1基	地域防災部倉庫 (尾山台2-11)
尾山台3丁目町会 地域防災部	スタンドパイプ	1基	尾山台中学校内の町 会倉庫
	D型ポンプ	1基	
玉堤町会 地域防災部	D型ポンプ	1基	玉堤地区会館前の町 会倉庫と町会事務所
	消火器	2本	
尾山台商栄会 商店街振興組合	なし		

(2) 救出・救助活動資機材の配備

(平成28年7月1日現在)

町会名	名称	個数	保管場所
等々力協和会 地域防災部	担架	1個	協和会倉庫 (等々力2-13)
	のこぎり	1本	
	ジャッキ	2個	
和敬会東部 地域防火防災部	リヤカー	1台	倉庫 (等々力4-14)
	はしご	1脚	
	脚立	3脚	
	担架	1個	
	ヘルメット	5個	
	救助工具セット	1セット	
和敬会西部 地域防火防災部	リヤカー	1台	玉川神社境内 (等々力3-27)
	担架	1個	
	救急セット	1セット	
	ヘルメット	10個	
	救助工具セット	1セット	
	スコップ	3本	
	ジャッキ	3個	
	チェーンソー		
	トラメガ		
	トラロープ等		
等々力三和会 防災本部	リヤカー	1台	等々力7丁目公園と 等々力8丁目公園内 の町会倉庫
	脚立	1脚	
	担架	1個	
	救急セット	2セット	
	ヘルメット	20個	
等々力六丁目町会 防災本部	リヤカー	1台	町会ポンプ倉庫 (等々力6-4) 町会事務所 (等々力6-23)
	脚立	2脚	
	スコップ	1本	
	のこぎり	2本	
	両口ハンマー	2本	
尾山台1・2丁目 地域防災部	ヘルメット	20個	地域防災部倉庫 (尾山台2-11)

町会名	名称	個数	保管場所
尾山台3丁目町会 地域防災部	リヤカー	1台	尾山台中学校内の町 会倉庫
	担架	4個	
	救急セット	1セット	
	ヘルメット	7個	
	バール	1本	
	手おの	1本	
	両口ハンマー	1本	
	チェーンソー		
玉堤町会 地域防災部	脚立	2脚	玉堤地区会館内の町 会倉庫
	救急セット	2セット	
	ヘルメット	50個	
	救助工具セット	1セット	
尾山台商栄会 商店街振興組合	ヘルメット	5個	商店街事務所 (尾山台3 - 21)

(3) 食糧・生活必需品等の備蓄

(平成28年7月1日現在)

町会名	名称	個数	保管場所・配布先
等々力協和会 地域防災部	なし		
和敬会東部 地域防火防災部	ビスケット等	56食	倉庫 (等々力4 - 14)
	飲料水	24リットル	
	レトルト食品	48食	
	その他食料	20食	
	発電機	1基	
	井戸、薪、かまど等		
和敬会西部 地域防火防災部	照明	1個	玉川神社境内 (等々力3 - 27)
	発電機	1基	
等々力三和会 防災本部	照明	1個	等々力7丁目公園と 等々力8丁目公園内 の町会倉庫
	発電機	2基	
等々力六丁目町会 防災本部	カセットコンロ	1台	町会事務所 (等々力6 - 23)
	給水タンク	2リットル	
	紙おむつ	30枚	

町会名	名称	個数	保管場所・配布先
尾山台1・2丁目 地域防災部	ビスケット等	450食	本部長宅倉庫 (尾山台2-2)
	飲料水	40リットル	
	ろうそく	28個	
尾山台3丁目町会 地域防災部	ビスケット等	40食	
	飲料水	10リットル	
玉堤町会 地域防災部	アルファ米	50食	玉堤地区会館内の町 会倉庫
	ビスケット等	100食	
	おかゆ	50食	
	缶詰類	100缶	
	レトルト食品	50食	
	照明	20個	
	アルミブランケット		
尾山台商栄会 商店街振興組合	非常用トイレ	50枚	商店街事務所 (尾山台3-21)
	発電機	1基	
	蓄電池		